

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	家具デザイン実習3
科目基礎情報				
開設学科	プロダクトデザイン科	コース名		開設期 前期
対象年次	3年次	科目区分	選択	時間数 120時間
単位数	4単位	授業形態	実習	
教科書/教材	レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。			
担当教員情報				
担当教員	伊藤洋平	実務経験の有無・職種	有・家具デザイナー	
学習目的				
幅広くプロダクトデザインの知識と技術を学ぶ。木工家具を通して工芸・工業デザインに関する基本的なスキルを習得しマーケットリサーチ・アイデア展開・スケッチスキル・模型製作に関する技術考え方を習得し、更に物の構造と構成と自らのデザインを照らし合わせて1/1のプロトタイプ作ることによって商品作りの様々なノウハウを身に付けます。				
到達目標				
簡単な構造の工業デザインを行う上で壊れない構造と美しい構成の技術知識を習得することを目標にする。				
教育方法等				
授業概要	プロダクトデザインのなかでも中心となる家具デザインの意味や位置づけ、考え方を学ぶ。モノ、コトの成り立ちを知るとともに、経済的側面、生産的側面を考慮しながら課題を進める。素材の特性や接合の方法を検討しながら設計条件を割り出し、それに沿ったイメージ作りからアイデア展開、モデル化、の流れを経験し、1/1の大ききで家具デザインの表現を学習する。			
注意点	工具・機具を使用した家具作りの中でケガをしないよう注意して進める。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーション実施ならびに評価を受けることができない。			
評価方法	種別	割合	備 考	
	課題技術	40%	課題の表現技術を総合的に評価する	
	課題内容	40%	課題のコンセプト・リサーチ・アイデア・デザインを総合的に評価する	
	プレゼンテーション	10%	課題の発表技術、内容について評価する	
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
授業計画（1回～15回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	ガイダンス・図面・デザイン確認	2年次から引き継いだ内容の確認 図面の完成度を高める		
2回	機械/道具講習・構造確認	各種機械の扱いが出来る モノの構造に関し理解できる		
3回	山の伐採現場見学	木の伐採現場、加工現場を見学を通じモノの生産現場を理解する		
4回	素材・部品・サイズの確認	デザインしたモノの素材・部品・サイズの確認し、不足が無い確認する		
5回	墨付け	用意した材に墨付けを施し、加工できる準備をする		
6回	加工	墨付けを施した材料を加工していく		
7回	加工	墨付けを施した材料を加工していく		
8回	加工	墨付けを施した材料を加工していく		
9回	加工	墨付けを施した材料を加工していく		
10回	加工・組み立て	加工した材料を調整しながら組立調整を行う		
11回	加工・組み立て	加工した材料を調整しながら組立調整を行う		
12回	磨き・塗装	揃ったパーツを更に仕上げつつミガキ塗装を施す		
13回	磨き・塗装・プレゼンボード製作	揃ったパーツを更に仕上げつつミガキ塗装を施す プレゼンテーションボード着手する		
14回	磨き・塗装・プレゼンボード製作	揃ったパーツを更に仕上げつつミガキ塗装を施す プレゼンテーションボードを完成させる		
15回	プレゼンテーション・講評会	プレゼンボードと完成品をセットで説得力のあるプレゼンテーションができる		